



さぽーとるーむだより

北杜市ことばと発達のサポートルーム

…こんなことでお子さんが困っていませんか？…

<ことばについて>

- ある音が他の音に置き換わる（置換）。
例：「さかな」を「タカナ」
「みかん」を「ミタン」
「れもん」を「デモン」
などの発音で言う。
- 違う音ではないが、ある発音の時につばが弾けるような音がしたり、ひずんだ音（息が横からもれて、こすれるような音）がしたりする（側音化構音）。
- ことばの数が少ない・同じくらいの年齢の子とあまり会話をしない・自分の思いを話そうとしても伝えられない。
- 話す時にはじめの音を繰り返す、引き伸ばす、息が詰まったようになる（吃音）。

<発達・学習・コミュニケーションについて>

- 日常生活に支障はないが、文字の読み書き、計算などが極端に苦手である。
- 落ち着きがなく、集中して取り組みにくい。
- 耳で聞いた話だけだと、内容が理解しづらい。
- とても小さい声で話す、家や慣れた場所・人以外とはあまり話さない。
- 友だちとトラブルになることが多い。
- 他人や周りのものに関心が少なく、一人でいることを好む。
- 物音やガヤガヤした声に敏感。大きな音が苦手。
- 困ったことがあると、大きな声で騒いだり、泣いてしまったりする。 など

…こんなサポートをしています…

<ことばについて>

- ◇口周りや舌の動きを良くするトレーニングをして、わかりやすく、楽しめる方法で正しく発音できるように練習します。
- ◇絵カードや室内での遊びを通して、語いを増やすトレーニングをしていきます。
- ◇吃音については、カウンセリングを通して、今の自分に自信を持つ気持ち（自己肯定感）を育てていきます。また、吃音についての知識を身につけたり、楽に話し出せる工夫をしたりしていきます。

<発達・学習・コミュニケーションについて>

- ◇一人ひとりの特性に応じて、苦手な学習の基礎づくりをします。
- ◇日常生活の中でどのように行動したらよいのか、状況に応じてどのように話せばよいのかを学んで、身につけていきます。
- ◇自分の気持ちを大切にしながらも、相手の気持ちを考えながら話したり活動したりできるような学習を行います。
- ◇本人が理解しやすい・学習のしやすい場や方法について、担任の先生とも情報交換をしながら、一緒に考えていきます。

★お子さんの通っている小・中学校（園）で言語検査を受けることができます★ サポートルーム担当が市内小中学校及び保育園を年に1回巡回します。ご希望の方は担任の先生に一度ご相談ください。

Q&A

Q:「ことばと発達のサポートルーム」とは？

A：ことばや発達に課題のある子どもたち、学習面や行動面、友だちとのコミュニケーションになんらかの困難さがある子どもへの支援を行う『通級指導教室』です。



Q:通級できる子どもは？

A：北杜市内に住む通常の学級に在籍している児童・生徒です。小・中学生が優先ですが、幼児にも対応しています。特別支援学級に在籍する児童は、学級で既に個に応じた支援を受けているということから対象外となります。（ことばに課題がある場合は、例外もあるので御相談ください。）

Q:通級するには？

A：『ことば』について御心配なことがありましたら、直接ご相談ください。

『発達・学習・コミュニケーション』について、ご心配なことがありましたら、まず在籍する学校（園）と保護者の方とで話し合いをもってください。サポートルームへ相談をすることが決まったら、学校（園）または保護者の方が、電話かメールで予約をしてください。相談日は基本的には水曜日の午前中ですが、ご都合を聞きながら相談の日時を決定します。

Q:指導時間、回数は？

A：一人ひとりの状況や指導内容、方法等により異なります。

毎回決められた曜日と時間帯に指導します。通級回数は週1回、隔週、月1回等、実態によって異なります。1回の指導時間は45～60分程度です。

Q:通級による指導とは？

A：現在通学している学校に籍を置いたまま、「サポートルーム」に通って指導を受けることです。指導は、個別指導になりますが、必要に応じて、小集団活動も行います。国で認められている教育課程の一部なので、学校の授業中に通級してこることもできます。その場合は、サポートルームの指導を在籍校の授業とみなすことができるので、遅刻・早退の扱いにはなりません。

『個別の教育支援計画』を作成・活用しましょう！



- 『個別の教育支援計画』は、保護者・学校・お子さんに関わる機関（医療・福祉等）をつなぐツールです。
- 『個別の教育支援計画』を作成・活用することで、お子さんの状況や教育に関わる支援の目標・内容等の情報を共有し、一人ひとりの実態に合わせて、必要な指導と支援を行うことができます。
- 作成には保護者の御協力が不可欠です。一緒に作成していただくことで、お子さんの教育内容や必要な配慮を共有することができます。学校やお子さんに関わる機関（医療・福祉等）との連携に、御理解と御協力をお願いします。

ことば・発達について気になっていることがあれば・・・

●「北杜市ことばと発達のサポートルーム」(20-4390)へお電話ください。(平日午前8:30～午後4:45)

○担当者がいない場合は、留守番電話にお名前と電話番号を伝えてください。こちらから折り返しご連絡いたします。

○E-mailでの問い合わせも受け付けます。<kotoba@nagasaka.city-hokuto.ed.jp>へ、相談内容をお伝えください。メールをいただいてから1～2日以内に返信できるようにしますので、御利用ください。(右記のQRコードから送れます)

